

# 基本方針

自分力再発見委員会 委員長 北山 拓生

青年会議所がおこなう運動は、明るい豊かな社会を実現することを目的とし、その視点を改めて意識することで、日頃のJ C運動の歩みをより確かなものにしていくことができます。そこで今一度、一人ひとりが自ら率先してよりよい地域の発展に尽力するという気概を持って行動し、メンバー一人ひとりが力強さと魅力を備えた確固たる自分自身を作り上げる必要があります。

自分を作り上げていくためには、従来の自分の持つ力をさらに向上させていくことが重要です。まちを作っていくのは、自立した個人にほかならないからです。自分を確立し自信に満ち溢れたリーダーは人に、地域に影響を与えます。だからこそ、自らの言葉で語り、人に思いを伝え、率先し行動できる「人」に我々自身がなっていくことをJ C運動の目的と捉え、その目的をメンバー一人ひとりが再認識できる事業を開催します。その発信をおこなうことにより、今後も一層影響力のある人材を我々から地域に輩出していきます。さらに、同業種が集まる機会を設ける合同委員会において、メンバー同士が、経済活動というフィールドにおける関わり合いの中で心を磨き、新たな発見を得ることで自分を成長させていく実践の場を提供していきます。

これらの事業を通じて、従来の価値観に捉われることなく、責任を他に転嫁することのない強い心を持つリーダーを育成していきます。地域に魅力ある人材が絶えず求められている現在、我々自身がその存在となっていくことが使命です。当委員会が率先して個人の幅を広げ、メンバー一人ひとりが自分を確立させる必要性を体感し実行していくことで、LOM全体にその根を強く這わせることができ、その結果、われわれが動いた後に、確かなまちづくりが成されるという足跡を残していくことができると確信しています。

自分を見つめ直すということは、影響を与えながら、自分自身と共に周囲の人間の心をも育んでいくこととなります。委員長として、一歩踏み出す勇気を持ち自分自身を成長させることを実践し、全メンバーに伝播していくことにより、自分づくりからのまちづくりを自分力再発見委員会が実現します。